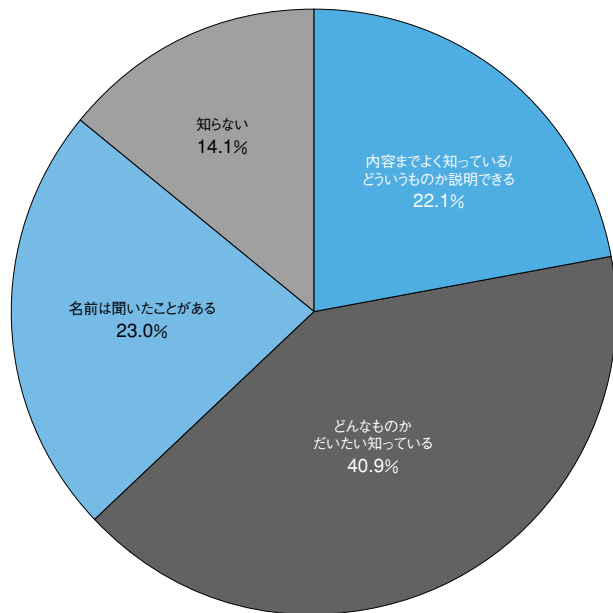


ワンセグ

ワンセグ放送の認知度は86.0%

資料2-11-7 ワンセグ放送の認知度 N=1,705

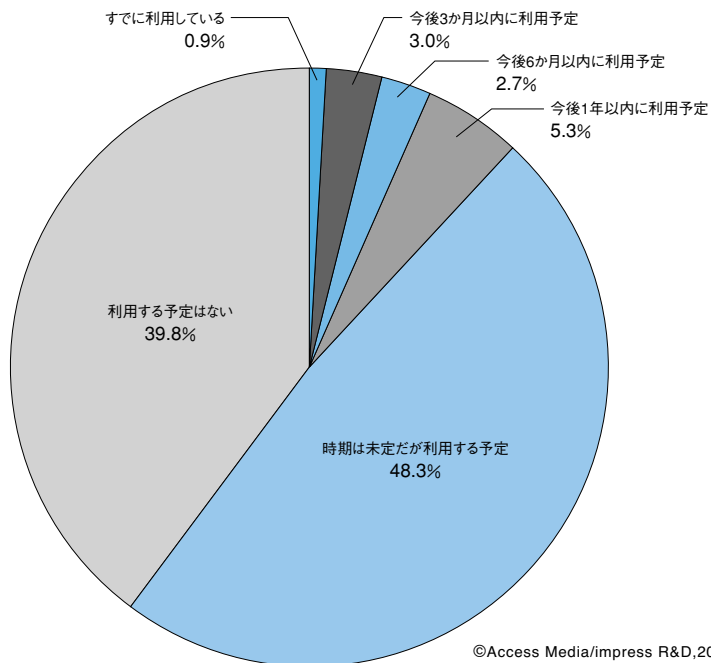


©Access Media/impress R&D,2006

ワンセグ放送についての認知は、「どんなものかだいたい知っている」が40.9%で最も高く、「内容までよく知っている/ どういうものか説明できる」と「名前は聞いたことがある」を合わせると86.0%と高い。ワンセグ放送は地上デジタル放送のモバイル向け放送であるため、移動中や外出先などでの利用が見込まれるが、携帯電話のみならず、ノートパソコン対応など今後機器の普及に合わせ利用者は増加すると思われる。

約6割がワンセグ放送の利用意向を表明

資料2-11-8 ワンセグ放送の利用意向 N=1,465



©Access Media/impress R&D,2006

ワンセグ放送認知者 1,465サンプルを対象に利用状況および利用意向について聞いた。2006年4月に解禁となったワンセグ放送を「すでに利用している」のは少数だが、認知者の約6割が今後の利用意向を表明している。性別年代別で見ると、男性の利用意向は70%と高く、特に20代～40代で支持率が高い。一方、女性は「利用する予定はない」が「利用する予定」を上回り、利用意向は半数以下で男性とは対照的な結果である。



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp